

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版、使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ネットヨタヤサカ(株)大久保	階数	地上2F
建設地	京都府宇治市大久保町田原20番1	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	40人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,405時間/年(想定値)
建物用途	物販店,工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年5月 予定	評価の実施日	2022年2月25日
敷地面積	3,241㎡	作成者	
建築面積	1,903㎡	確認日	2022年2月25日
延床面積	2,252㎡	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 101%
③上記②以外の 99%
④上記+ 99%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		その他
総合 静かで落ち着いた周辺環境に対して圧迫感を与えないよう設備機器スペースに目隠しルーバーを設ける等景観に配慮した。また敷地周辺には緑地帯を設け、緑により近隣環境に配慮している。		電気自動車の充電設備の導入をしている。
Q1 室内環境 内装材はF☆☆☆☆を採用している。	Q2 サービス性能 オフィスの天井高2.7mとし、すべての執務者が屋外の情報を得られるよう窓が設置されていて開閉も可能となっている。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地周囲は中高木低木地被類で緑化を行い周辺環境に配慮している。
LR1 エネルギー LED照明の採用	LR2 資源・マテリアル 節水型便器を採用している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率=99%

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される